

## ポスター発表プログラム

発表日程 奇数番号：7月8日(水)、偶数番号：7月9日(木) (Pの後の3ケタ数字)

## ポスターセッション1 環境再生・リスクコミュニケーション・リスクマネジメント・食の安全

|       |   |  |
|-------|---|--|
| P1-01 | 有用微生物群 (EM) を活用した発酵堆肥の施用が土壤中の放射性Csの牧草への移行抑制に及ぼす影響 | ○奥本 秀一(株式会社EM研究機構)、新谷 正樹(株式会社EM研究機構・東京女子医科大学循環器小児科)、比嘉 照夫(名桜大学国際EM研究技術センター)  |
| P1-02 | 環境汚染物質の飛散を防ぐ遮蔽石および遮蔽アスファルトの有用性                    | ○大谷 浩樹(首都大学東京)、石川 春菜(草加市立病院)、堀川 大輔(首都大学東京)                                   |
| P1-03 | 屋外・屋内空間線量率の時空間分布特性と被ばく線量解析                        | ○田中 敦・高木 麻衣・神田 裕子・土井 妙子(国立研究開発法人国立環境研究所)、菅野 宗夫・土器屋由紀子・田尾 陽一(認定NPO法人ふくしま再生の会) |
| P1-04 | 宮城県南丸森町における除染のための調査研究：森林を主な対象として                  | ○原田 茂樹・北辻 政文・高橋 信人(宮城大学食産業学部環境システム学科)  |
| P1-05 | 茨城県取手市における放射能除染事業(住宅地・道路)について                     | ○古松 正博・安尻 仁志・徳田 庸・松林 健一(パシフィックコンサルタンツ株式会社)                                   |
| P1-06 | 3次元モンテカルロ法を用いた除染後空間線量マップ予測システムの運用(その2)            | ○中尾 徳晶・小迫 和明・木下 哲一(清水建設株式会社技術研究所)  |
| P1-07 | 性・年齢・職業別外部被曝リスクの評価                                | ○下村 遼平・島田 洋子・米田 稔(京都大学)  |
| P1-08 | アンフォールディング手法を用いた体積試料の放射能分析における密度効果の補正方法についての研究    | ○東 哲史・西沢 博志・林 真照・多久島 秀・白附 晶英・中西 正一(三菱電機株式会社)、赤野 竜斗・金政浩・渡辺 幸信(九州大学大学院総合理工学府)  |

## ポスターセッション2 計測技術・除染技術・除染事例・除染作業安全

|       |   |   |
|-------|---|---|
| P2-01 | 固相抽出/高感度スペクトル分析法による環境水中微量セシウムの定量            | ○鈴木 伸輝(工学院大学先進工学部)、長谷川 信一(国立研究開発法人物質・材料研究機構)、釜谷 美則(工学院大学先進工学部)  |
| P2-02 | 原子力機構笹木野分析所建屋内への放射性セシウムの混入量調査               | ○栗田 義幸・岡崎 勤・前田 智史・依田 朋之・三枝 純(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構福島環境安全センター)   |
| P2-03 | 蛍光ガラスのラジオフォトルミネッセンスを用いた汚染地域の二次元放射線量分布の可視化技術 | 柳田 由香(株式会社千代田テクノル)、池口 拓磨(金沢工業大学)、井原 陽平(EMFジャパン株式会社)、稲田 禎一(日立化成株式会社)、平澤 一樹・竹井 義法・南戸 秀仁(金沢工業大学)、清水 喜久雄・飯田 敏行(大阪大学)、山本 幸佳(株式会社千代田テクノル) |
| P2-04 | 測定的大幅な効率化が可能な表面汚染検査用大面積β線検出器                | ○西沢 博志・林 真照・東 哲史(三菱電機株式会社)、垣内 英明・坂梨 洋平(三菱電機プラントエンジニアリング株式会社)  |
| P2-05 | 簡易線量率計を用いた水中の放射性セシウム簡易スクリーニング法              | ○伊藤 浩史・中西 保之・古川 泰生・富永 浩二(株式会社堀場製作所)、野口 俊太郎・久保田 洋・繁泉 恒河(株式会社フジタ)   |
| P2-06 | 空間線量率と家屋等外面の表面汚染密度の関係について                   | ○山田 正人・石垣 智基・高田 光康・金松 雅俊(国立研究開発法人国立環境研究所)、立尾 浩一(一般財団法人日本環境衛生センター)   |
| P2-07 | マイクロバブル浮選によるゼオライト超微粒子の浮上回収                  | ○橋本 志帆・日下 英史・陳 友晴・楠田 啓・馬瀧 守(京都大学大学院エネルギー科学研究科)  |
| P2-08 | ミドリゾウムシを用いた土壌結合性セシウム除染技術の提案                 | ○吉村 知里(神戸大学環境保全推進センター)、中田 杏子・Song Chihong・洲崎 敏伸(神戸大学大学院理学研究科)   |
| P2-09 | アニオン性ポリマーとカチオン性ポリマーを用いた水田除染                 | ○吉田 将冬・熊沢 紀之(茨城大学工学部)   |

|       |   |   |
|-------|---|---|
| P2-10 | ポリイオンコンプレックスとベントナイトを活用した山林の新規除染技術         | ○長洲 亮佑・吉田 将冬(茨城大学工学部), 長縄 弘親・柳瀬 信之・永野 哲志・三田村 久吉((国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター), 小松崎 将一(茨城大学農学部), 熊沢 紀之(茨城大学工学部)   |
| P2-11 | 水田における土壌攪拌-排水処理および沈積排土処理による放射性セシウム除去技術の開発 | ○牧野 知之・赤羽 幾子・山口 紀子・荒貴 裕・山口 弘・木方 展治・藤原 英司(国立研究開発法人農業環境技術研究所), 太田 健・石川 哲也(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター), 神谷 隆・青野 克己(太平洋セメント株式会社), 齋藤 隆(福島県農業総合センター), 宮原 佳彦(生物系特定産業技術研究支援センター), 戸田 勉(株式会社ササキコーポレーション) |
| P2-12 | プルシアンブルーと高分子ゲルを用いたCs分離用複合吸着剤の開発           | ○坂井 悠介・金澤 恵太・稲葉 優介・緒 明博・竹下 健二(東京工業大学原子炉工学研究所)   |
| P2-13 | 交流電界水による汚染土壌の除染効果                         | ○関山 弘之(株式会社エフ・オー・ラボ), 宮本 祥一(聖環境開発株式会社)  |
| P2-14 | 除染等作業に従事した労働者の作業服等の放射性表面汚染に関する研究          | ○辻村 憲雄・吉田 忠義・星 勝也(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)  |
| P2-15 | 除染後の福島県内民家における放射線遮蔽シートによる室内ガンマ線低減効果       | ○小西 利樹・田中 智洋・田嶋 宏邦(レンゴー株式会社), 一瀬 直次(日本マタイ株式会社)  |
| P2-16 | 放射線遮へいシートの遮へい率確認試験                        | ○木川田 一弥・武石 学・今井 久(株式会社安藤・間)   |
| P2-17 | 河川敷の表土除去等による空間線量率の低減効果                    | 鈴木 聡, ○錦織 達啓(福島県生活環境部環境創造センター整備推進室)   |

### ポスターセッション3 減容化技術・廃棄物対策・保管貯蔵

|       |  |  |
|-------|--|--|
| P3-02 | CsとSrの土壌からの溶出率に及ぼす燃焼温度と湿潤乾燥サイクルの影響     | ○池上 麻衣子・米田 稔・Nguyen Thi Thuong・福谷 哲・高瀬 雄平・米谷 達成・芳山 勇人・島田 洋子・松井 康人(京都大学)                                  |
| P3-03 | 海水及び焼却飛灰洗浄水への鉄系放射性物質吸着材の適応性確認          | ○宮原 英隆・平井 恭正(石原産業株式会社), 本田 克久(愛媛大学)  |
| P3-04 | パーミキュライトカラムを用いた水溶液中のセシウムイオンの分離         | ○佐藤 久子・越智 美和・古鎌 恵子・米地 明美(愛媛大学大学院理工学研究科), 山岸 皓彦(東邦大学理学部), 金子 芳郎(鹿児島大学大学院理工学研究科), 森田 昌敏(NPO法人環境測定品質管理センター) |
| P3-05 | フェロシアン化銅を用いた放射性セシウム用粒状吸着剤のアルカリ耐性       | ○木戸 玄德・岩田 崇志・高崎 幹大・吉野 和典(関東化学株式会社), 李 慶武・Durga Parajuli・田中 寿・川本 徹(国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門)             |
| P3-06 | 塩化揮発法を用いた焼却灰の減容処理                      | ○木下 哲一・谷本 祐一・浅田 素之・川口 正人(清水建設株式会社), 浮貝 実希・岩田 倫枝・焦 発存・二宮 善彦(中部大学工学部), 本多 真紀・末木 啓介(筑波大学大学院数理物質科学研究科)       |
| P3-07 | セシウム化合物の熱力学データベースの整備と廃棄物焼却の熱力学平衡計算への適用 | ○由井 和子・倉持 秀敏・大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所)  |
| P3-08 | 除染廃棄物の焼却処理における放射性Csの挙動に関する基礎的検討        | ○野村 和孝・倉持 秀敏・藤原 大・大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)   |
| P3-09 | 中間貯蔵施設に関する運搬システムの構築                    | 峯尾 昇(シグマテック株式会社)   |
| P3-10 | 特定一般廃棄物の埋立処分による放射性Csの動態評価に関する一考察       | ○遠藤 和人(国立研究開発法人国立環境研究所), 石森 洋行(立命館大学), 山田 正人(国立研究開発法人国立環境研究所)  |

|       |  |  |
|-------|--|--|
| P3-11 | 大型土槽実験による特定一般廃棄物焼却灰埋立時の上部隔離層および下部土壌吸着層における雨水浸透とセシウム移行挙動の解明 | ○石森 洋行(立命館大学), 遠藤 和人・肴倉 宏史・山田 正人・大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)    |
| P3-12 | 多機能盛土による土壌中セシウム移行抑制に関する実証実験                                | ○大石 徹(日鉄住金環境株式会社), 伊藤 洋(北九州市立大学), 宮崎 照美(日鉄住金環境株式会社), 安藤 彰宣(旭化成ジオテック株式会社) |
| P3-13 | 多機能盛土による降雨浸透抑制効果と準好気環境について                                 | ○安藤 彰宣(旭化成ジオテック株式会社), 伊藤 洋(北九州市立大学), 大石 徹(日鉄住金環境株式会社), 松尾 俊和(有限会社泉商会)    |

#### ポスターセッション4 陸域海域の汚染・野生生物

|       |                                  |   |
|-------|----------------------------------|---|
| P4-02 | 阿武隈川および阿賀川水系の淡水魚137Cs生態学的半減期について | ○仲井 邦彦(東北大学医学系研究科), 上野 大介(佐賀大学農学部), 水川 葉月(北海道大学獣医学研究科), 藤野 毅(埼玉大学理工学研究科), 川田 暁・泉 茂彦(福島県内水面水産試験場), 渡邊 泉(東京農工大学農学研究院), 長坂洋光・松村 徹(いであ株式会社環境創造研究所), 龍田 希(東北大学医学系研究科), 稲波 修(北海道大学獣医学研究科) |
| P4-03 | 福島県の森林における空間線量率の分布特性及び経年推移について   | ○氏家 亨・山村 充(国土防災技術株式会社), 高橋 敦宏(福島県農林水産部)   |
| P4-04 | 福島市における大気降下物中放射性セシウム等の分析調査(第二報)  | ○鈴木 剛・滝上 英孝・竹内 幸生・山本 貴士・金松 雅俊・長谷川 亮・田野崎 隆雄・高田 光康・大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)   |
| P4-05 | 福島県森林域における放射性セシウム分布経年変化          | ○山村 充・氏家 亨(国土防災技術株式会社)  |
| P4-06 | 農地土壌におけるフォールアウト由来の放射性セシウム深度分布    | ○井倉 将人・高田 裕介(国立研究開発法人農業環境技術研究所)   |
| P4-07 | 粘土物質類を用いるセシウムイオンの吸脱着挙動           | ○上原 正尚・釜谷 美則(工学院大学先進工学部)  |
| P4-08 | 福島水田土壌の粒径分布および放射性セシウムの稲への移行係数の相関 | ○辻本 聖也*1*2, 宮下 直*1*2, ゲン タイン ハイ*1*2, 中島 寛*1*2*3<br>*1 広島大学大学院理学研究科, *2 広島大学大学院フェニックスリーダー育成プログラム, *3 広島大学N-BARD  |
| P4-09 | 低線量地域のダム湖流域における放射性セシウムの分布特性      | ○手塚 公裕・長林 久夫・平山 和雄・古河 幸雄・中野 和典(日本大学工学部), 高井 則之(日本大学生物資源科学部)   |
| P4-10 | 福島県内に生息する野生鳥獣の放射性セシウム濃度について      | 溝口 俊夫(福島県生活環境部環境創造センター整備推進室), 伊藤 正一(福島県生活環境部自然保護課), ○大町 仁志(福島県生活環境部環境創造センター整備推進室)   |